

クイックインストールガイド

対応機種

AS7212RDX / AS7216RDX

目次

NOTICES.....	3
SAFETY PRECAUTIONS.....	4
1. 同梱されているもの	5
2. 別売りのアクセサリ	6
3. ハードウェア取り付けガイド	7
HDD 装着に必要な工具	7
ハードディスクの取り付け	7
NAS を接続し電源を入れる	10
システムメモリのアップグレード	11
M.2 ドライブの取り付け	15
拡張カードの取り付け	18
レールキットの取り付け	23
故障した PSU を交換する	25
4. ソフトウェアのインストールガイド	26
ダウンロードセンターのインストール	26
WEB インストール	28
モバイル機器を使ってのインストール	29
5. 付録.....	32
LED インジケータ	32
フロントパネル	33
背面パネル	34
NAS をシャットダウンする	35
トラブルシューティング	36

Notices



Federal Communications Commission Statement

This device complies with FCC Rules Part 15. Operation is subject to the following two conditions:

- ➔ This device may not cause harmful interference.
- ➔ This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a class B digital device, pursuant to Part 15 of the Federal Communications Commission (FCC) rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- ➔ Reorient or relocate the receiving antenna.
- ➔ Increase the separation between the equipment and receiver.
- ➔ Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- ➔ Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

CE Mark Warning



CE marking for devices without wireless LAN/Bluetooth

The shipped version of this device complies with the requirements of the EMC directives 2014/30/EU and UK directive "Electromagnetic compatibility" and IEC 62368-1: 2018 "Information technology equipment-Safety".



The Adopted Trademarks HDMI, HDMI High-Definition Multimedia Interface, HDMI trade dress and the HDMI Logos are trademarks or registered trademarks of HDMI Licensing Administrator, Inc. in the United States and other countries.

Safety Precautions

The following safety precautions will increase the life of the NAS. Follow all precautions and instructions.

Electrical Safety

Unplug this product from the power source before cleaning.

Use only the bundled power adapter. Using other power adapters may damage your device.

Ensure that you plug the power adapter to the correct power input rating. Check the label on the power adapter for the power rating.

Operation Safety

- ➔ DO NOT place this product in a location where it may get wet.
- ➔ Place this product on a flat and stable surface.
- ➔ Use this product in environments with an ambient temperature between 0°C and 40°C.
- ➔ DO NOT block the air vents on the case of this product. Always provide proper ventilation for this product.
- ➔ DO NOT insert any object or spill liquid into the air vents. If you encounter technical problems with this product, contact a qualified service technician or your retailer. DO NOT attempt to repair this product yourself.



DO NOT throw this product in municipal waste.

This product has been designed to enable proper reuse of parts and recycling. This symbol of the crossed out wheeled bin indicates that the product (electrical and electronic equipment) should not be placed in municipal waste. Check local regulations for disposal of electronic products.

1. 同梱されているもの

対応機種: AS7212RDX, AS7216RDX

NAS デバイス	 AS7212RDX	 AS7216RDX
 電源コード	x2	x2
 RJ45 ネットワークケーブル	x4	x4
 3.5" HDD で使用するねじ	x48	x64
 2.5" HDD で使用するねじ	x48	x64
 クイックスタートガイド	x1	x1

2. 別売りのアクセサリ

以下の部品は最寄りの販売店と ASUSTOR Accessories Store (<http://shop.asustor.com>) から購入できます。

3. ハードウェア取り付けガイド

ハードディスクに保存されたすべてのデータが消去され、回復することはできません。 システムを初期化する前に、重要なデータをバックアップしてください。

HDD 装着に必要な工具

- プラスドライバー
- 少なくとも 1 個の 3.5/2.5 インチ SATAHDD(装着可能な HDD のリストは以下を参照して下さい。)

ハードディスクの取り付け

1. ハードディスクトレイの下部部分のボタンを押し、ラッチを解除します。



2. ラッチを使用して、ディスクベイからディスクトレイをそっと引き出します。

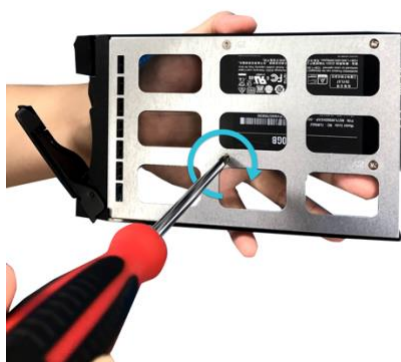


3. ハードディスクをディスクトレイに取り付けます

- ✓ **3.5 インチハードディスク:** ハードディスクをディスクトレイに設置し、ハードディスク側面の取り付け穴とディスクトレイが一行に並んでいることを確認します。4 本のねじでドライブを固定します。



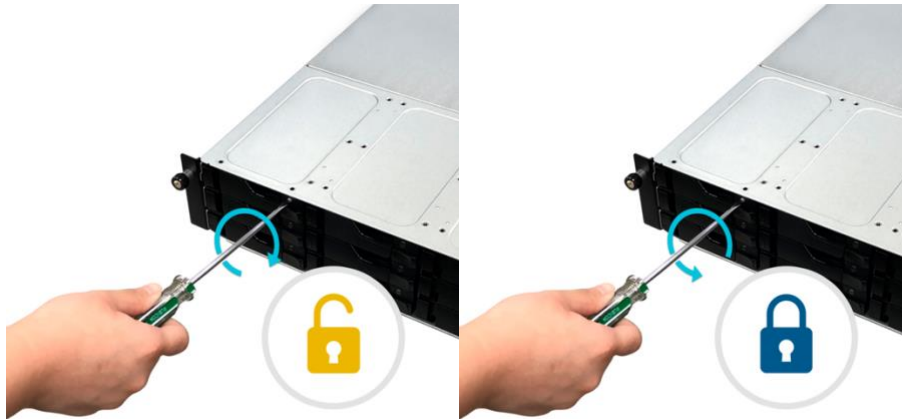
- ✓ **2.5 インチハードディスクと SSD ハードディスク:** ハードディスクを赤で輪郭を描いたディスクトレイのエリアに置きます (以下の図を参照)。ハードディスクとディスクトレイ下部の取り付け穴が一行に並んでいることを確認します。4 本のねじでドライブを固定します。



4. ディスクベイのレールにディスクトレイをスライドさせます。ラッチを使用して、ディスクベイにディスクトレイをそと最後まで押し込みます。ラッチを押し下げてディスクトレイを適切な位置に固定します。ラッチは「カチッ」と音がして容易に閉まる必要があります。ラッチを固定する前に、ディスクベイにディスクトレイを最後まで押し込んでいることを確認してください。

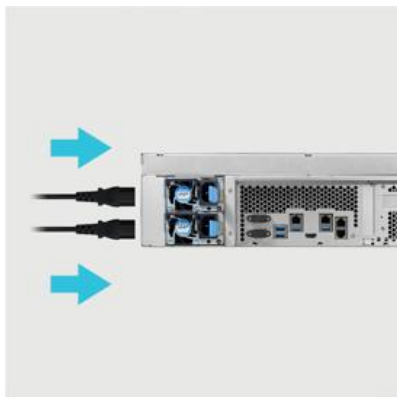


5. ラッチを閉めたら、ディスクトレイロックでしっかりと固定してください。平らなドライバーで、反時計回りにまわしてラッチを固定します。時計回りにまわすとロックを緩められます。

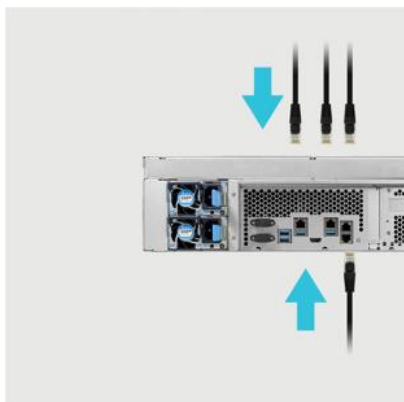


NAS を接続し電源を入れる

1. NAS を電源装置に接続します。



2. イーサネットケーブルを使用して、ルータ、スイッチまたはハブに NAS を接続します。



3. 青い電源 LED インジケータが点灯するまで、電源ボタンを 1~2 秒間押し続けます。これにより、NAS の電源がオンになったことが示されます。NAS の電源がオンになっている間、緑のシステムステータス LED インジケータが点滅し、青いネットワーク LED インジケータも点灯します。



4. 緑のシステムステータス LED インジケータが点滅を停止ししっかりと点灯すると、NAS を操作する準備ができました。このとき、システムブザーから「ピープ」音も聞こえます。ハードウェアの取り付けはこれで完了です。ソフトウェアのインストールガイドに移ってシステム設定を構成してください。

システムメモリのアップグレード

ご利用上の注意

AS72XXRDX シリーズの NAS デバイスはすべて最大 192GB のメモリをサポートしています。メモリ モジュールの取り付けまたは取り外しを行う前に、以下の注意事項をよくお読みください。

- お使いの NAS およびメモリ モジュールは、高精度の部品と電子コネクタ テクノロジーを採用しています。お使いの製品の保証期間内に保証が無効になることを避けるために、以下を推奨します。
 - ✓ AS72XXRDX シリーズのデバイス用のメモリは、ローカルディーラーまたはオンライン ASUSTOR アクセサリーストア (<http://shop.asustor.com>) から購入することができる。
 - ✓ コンピューター上のメモリのアップグレードに詳しくない場合は、ご自分でメモリ モジュールを取り付けしないでください。
 - ✓ コネクタに触ったり、メモリ モジュール コンパートメント カバーを開けたりしないでください。
- ご自分でメモリ モジュールの取り付けまたは取り外しを行うと、スロットやモジュールの破損または誤った接続により、NAS の故障や事故が発生する可能性があります。この場合、修理は有料となります。
- メモリ モジュール、内部の部品、NAS の回路基板の先端で手や指を怪我しないようにご注意ください。
- ASUSTOR は、お使いの NAS でサードパーティ製のメモリ モジュールが動作することを保証しません。
- メモリ モジュールの取り付けまたは取り外しを行う前に、NAS と周辺機器の電源を切り、すべての接続機器と接続ケーブルを抜いてください。
- メモリ モジュールに対する静電気放電による損傷を防ぐために、以下の手順に従ってください。
 - ✓ カーペットの上など、静電気が発生しやすい場所で作業しないでください。
 - ✓ メモリ モジュールの取り付けまたは取り外しを行う前に、NAS 以外の外部の金属物体に触れて静電気を取り除いてください。NAS 内部の金属部品には触らないでください。
- メモリ モジュールをスロットに挿入するときに、向きを間違えないでください。モジュールまたはスロットが損傷したり、回路基板に火がついたりすることがあります。
- ねじの大きさに合うドライバーを使用してください。
- 取り外すように指示されていないねじを取り外したり緩めたりしないでください。

必要な部品と工具

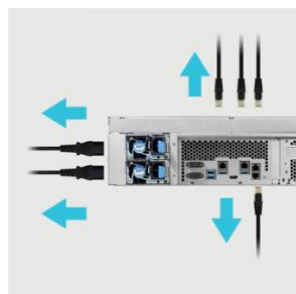
- ✓ プラス ドライバー

カバーの取り外し

1. ADM ユーザー メニューから【シャットダウン】を選択して NAS をシャットダウンします。



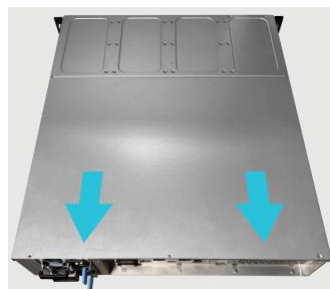
2. 電源コードを含め、NAS に接続されているすべてのケーブルとデバイスを抜きます。



3. 図に示されるように、NAS の背面にある 3 つのねじをドライバーで緩めます。

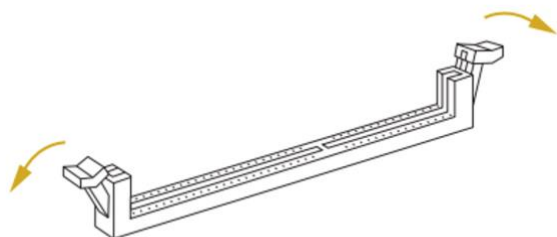


4. 両手で両側からカバーを握り、やさしく押しながら後ろに引き、シャーシから取り外します。

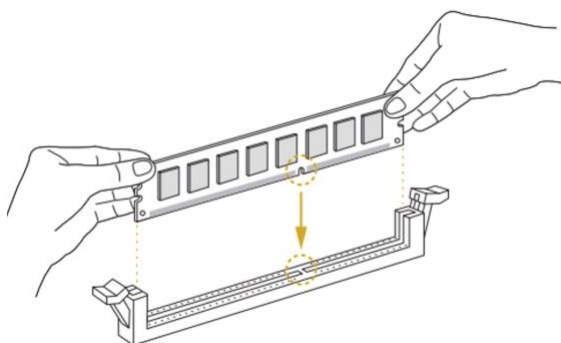


RAM の取り付け

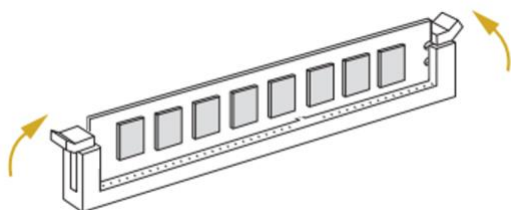
1. エジクタクリップをメモリスロットの両側に向けてそっと引っ張ることで解除します。



2. 空のスロットにメモリ モジュールを挿入するときは、モジュール上の刻み目がスロット上の刻み目に揃うようにしてください。

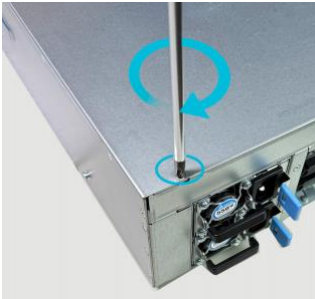


3. 図に示すように、メモリ モジュールのコネクタがスロットに完全に挿入されるようにしてください。

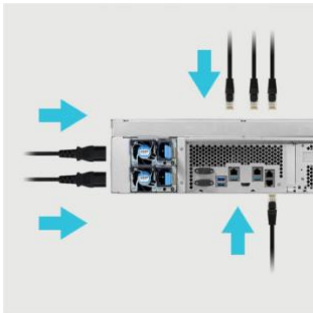


カバーを元に戻す

1. カバーを元に戻して、前の手順で取り外した 3 つのねじを締めます。



2. 電源コードを含むすべてのケーブルを再接続して、NAS を起動します。



M.2 ドライブの取り付け

必要な部品と工具

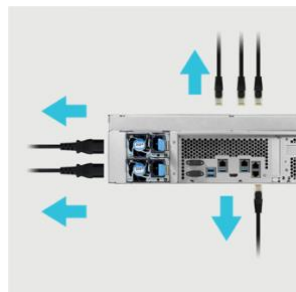
- ✓ プラス ドライバー

カバーの取り外し

1. ADM ユーザー メニューから【シャットダウン】を選択して NAS をシャットダウンします。



2. 電源コードを含め、NAS に接続されているすべてのケーブルとデバイスを抜きます。



3. 図に示されるように、NAS の背面にある 3 つのねじをドライバーで緩めます。



4. 両手で両側からカバーを握り、やさしく押しながら後ろに引き、シャーシから取り外します。

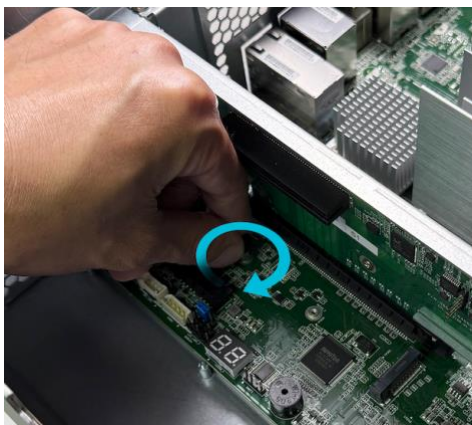


M.2 取り付けの注意事項

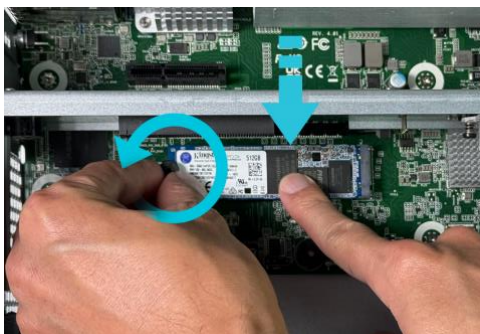
AS7212RDX / AS7216RDX には、1 つの M.2 SSD スロットを搭載しています。互換性のある M.2 SSD のリストを、下記のリンクにてご覧ください。 <https://www.asustor.com/ja/service/compatibility>

M.2 ドライブの取り付け

1. 下の画像のようにネジを取り外します。

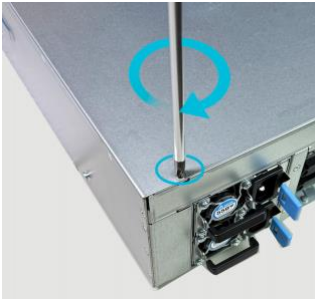


2. 下の画像のように、ネジで M.2 SSD スロットを固定します。

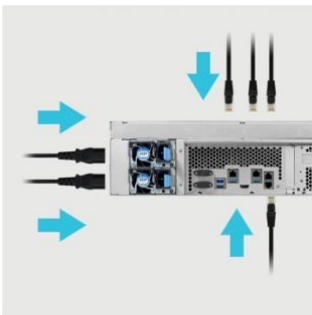


カバーを元に戻す

1. カバーを元に戻して、前の手順で取り外した 3 つのねじを締めます。



2. 電源コードを含むすべてのケーブルを再接続して、NAS を起動します。



拡張カードの取り付け

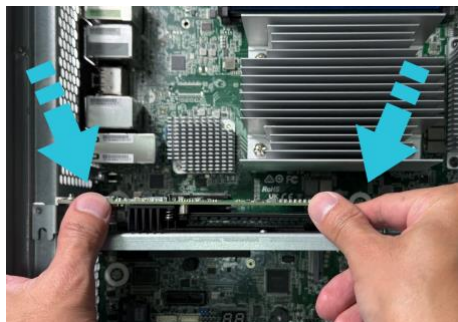
ご利用の NAS には、サードパーティ製の拡張カードを取り付けられる PCI Express スロットが 2 つ搭載されています。1 つは PCIe 5.0 x4 スロット、もう 1 つは PCIe 5.0 x8 スロットです。両方ロープロファイルカードに対応しています。

➤ 以下は、ロープロファイルの PCIe Gen5 x4 拡張スロットを使用する手順です:

1. ブラケットを固定しているネジを緩めて、ブラケットを取り外します。



2. PCIe x4 拡張カードを挿入する際は、カードの底部のコネクタがスロットにしっかりとハマっていることを確認してください。両手の指 2 本を使って、優しくカードを押し込んでください。



3. 矢印の方向にネジを締めて、カードをしっかり固定してください。



➤ PCIe Gen5 x8 拡張スロットの使用手順：

1. 矢印の方向にブラケットカバーを外側へ押してください。



2. ブラケットを固定しているネジを取り外してください。



3. PCIe x8 拡張カードをスロットに挿入してください。



4. 再度ブラケットカバーを元の方向に取り付けてください。



- PCIe Gen5 x4 および Gen5 x8 拡張スロットを同時に使用するには、次のいずれかの方法に従ってください。

方法 1 :

1. 最初に PCIe Gen5 x8 カードを挿入し、その後に PCIe Gen5 x4 カードを挿入してください。



2. ネジを締めて、矢印の方向にブラケットカバーを取り付け直してください。



方法 2 :

PCIe Gen5 x8 スロットにロープロファイルカードを挿すと PCIe Gen5 x4 カードの取り付けが妨げられる場合は、以下の手順をお試しください。

1. 図の矢印の方向に従って、PCIe Gen5 x8 スロットからあらかじめ取り付けられているブラケットを取り外してください。



2. 親指を使って切り欠きを押し込み、矢印の方向にネジを緩めてください。



3. 矢印の方向に従って、拡張カードを固定しているブラケットのネジを取り外してください。



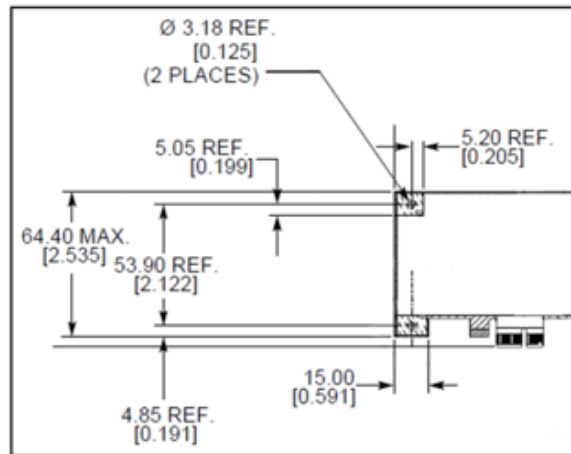
4. あらかじめ取り付けられている PCIe Gen5 x8 ブラケットに拡張カードを取り付け、矢印の方向にネジで固定してください。



5. 拡張カードを本体に取り付け、ブラケットカバーを元に戻してください。

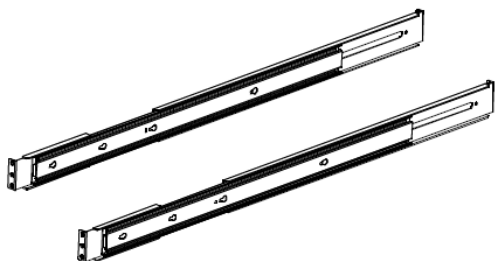


注意：PCIe Gen5 x8 スロットに最初から取り付けられているブラケットは、図のように標準的な PCIe 取り付け穴の仕様に準拠している必要があります。正しい取付けのためにご確認ください。

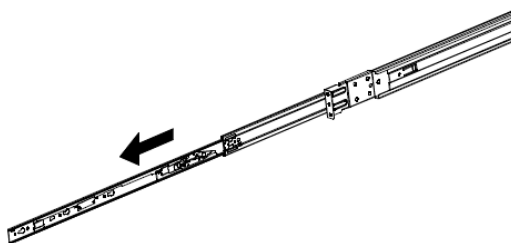


レールキットの取り付け

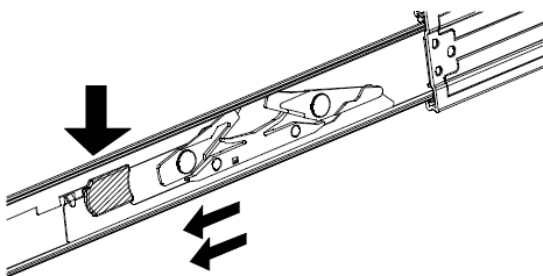
1. 2つのレール部品を取り出します。



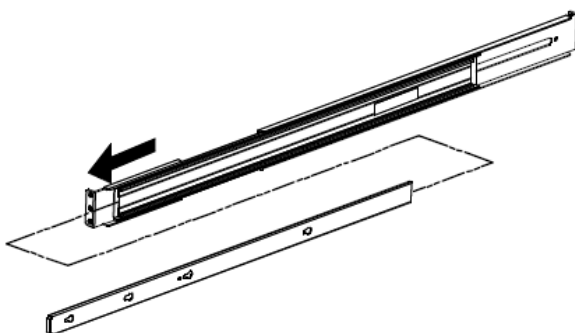
2. レール部品を外側に引っ張って完全に延ばします。



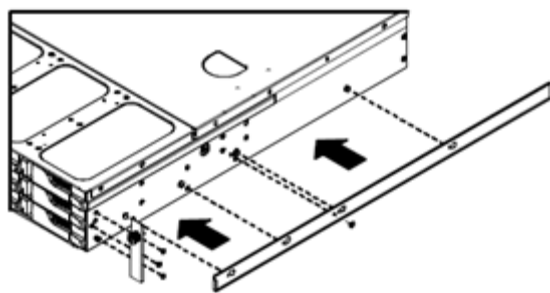
3. 解放タブを押して、内側レールを引き出します。



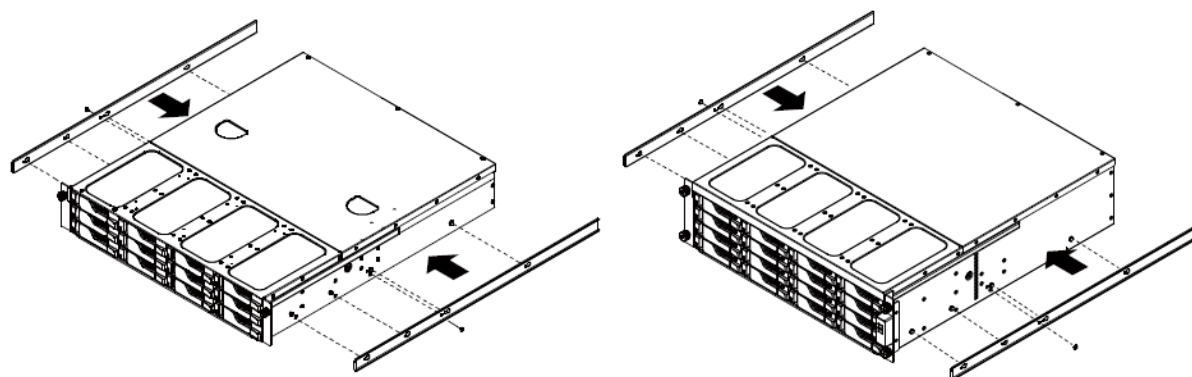
4. 内側レールを外側の部品から取り外します。



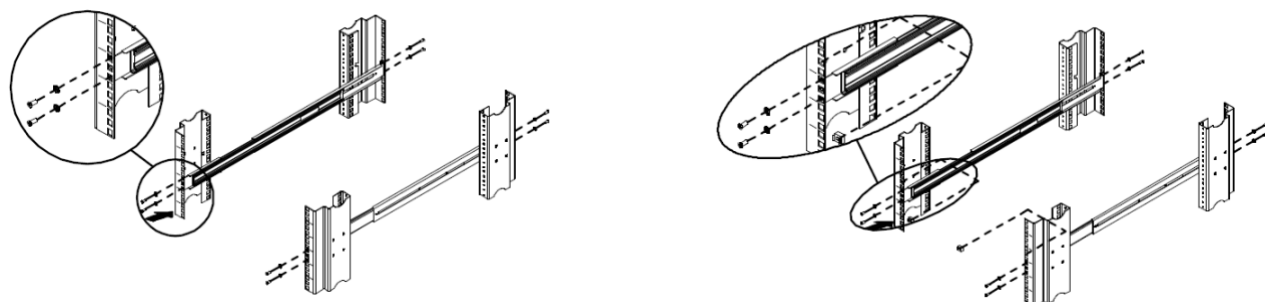
5. 内側レール上の穴をシステム シャーシ上のくぎに合わせて、内側レールを奥まで差し込みます。



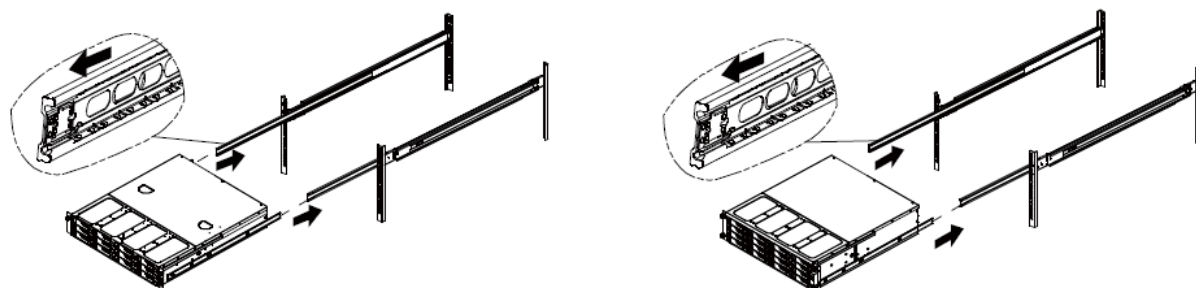
6. 付属のマウントねじを使用して、システム シャーシに内側レールを取り付けます。



7. 外側レール部品をラックに取り付けます。外側レール部品の前面と背面の両方を 2つのねじでラックに固定する必要があります。



8. レール同士を合わせて、システム シャーシをラックに奥まで差し込みます。



故障した PSU を交換する

1. PSU から電源コードを外して交換します。
2. バックパネルにある PSU のレバーを矢印の方向に押します。
3. NAS から PSU を取り出します。



4. 新しい PSU を準備して、カチッという音がするまでスロットに押し込みます。

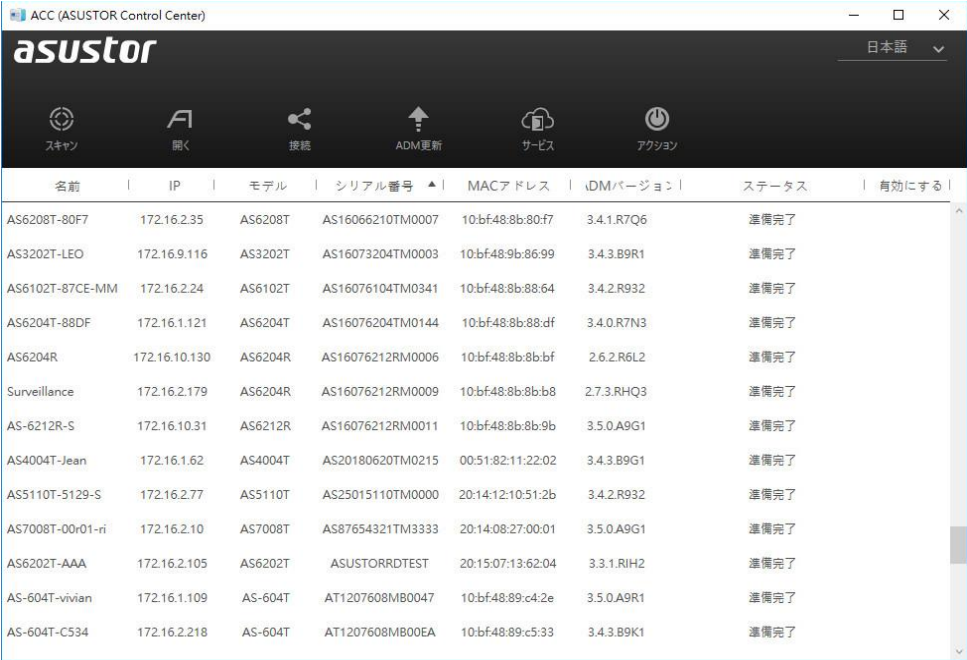
4. ソフトウェアのインストールガイド

次の4種類の異なるインストール方法から選択することができます。あなたの環境に最も適した方法を選択してください。ASUSTOR の Web サイト (<http://www.asustor.com/service/downloads>) のダウンロードセクションで、最新のソフトウェアをダウンロードすることができます。

ダウンロードセンターのインストール

Windows ユーザー

1. ASUSTOR コントロールセンターがインストールされたら、ASUSTOR NAS デバイスを探してネットワークスキャンが自動的に開始されます。



名前	IP	モデル	シリアル番号	MACアドレス	ADMバージョン	ステータス	有効にする
AS6208T-80F7	172.16.2.35	AS6208T	AS16066210TM0007	10-bf48-8b-80-f7	3.4.1.R7Q6	準備完了	
AS3202T-LEO	172.16.9.116	AS3202T	AS16073204TM0003	10-bf48-9b-86-99	3.4.3.B9R1	準備完了	
AS6102T-87CE-MM	172.16.2.24	AS6102T	AS16076104TM0341	10-bf48-8b-88-64	3.4.2.R932	準備完了	
AS6204T-88DF	172.16.1.121	AS6204T	AS16076204TM0144	10-bf48-8b-88-df	3.4.0.R7N3	準備完了	
AS6204R	172.16.10.130	AS6204R	AS16076212RM0006	10-bf48-8b-8b-bf	2.6.2.R6L2	準備完了	
Surveillance	172.16.2.179	AS6204R	AS16076212RM0009	10-bf48-8b-8b-b8	2.7.3.RHQ3	準備完了	
AS-6212R-S	172.16.10.31	AS6212R	AS16076212RM0011	10-bf48-8b-8b-9b	3.5.0.A9G1	準備完了	
AS4004T-Jean	172.16.1.62	AS4004T	AS20180620TM0215	00-51-82-11-22-02	3.4.3.B9G1	準備完了	
AS5110T-5129-S	172.16.2.77	AS5110T	AS25015110TM0000	20-14-12-10-51-2b	3.4.2.R932	準備完了	
AS7008T-00r01-ni	172.16.2.10	AS7008T	AS87654321TM3333	20-14-08-27-00-01	3.5.0.A9G1	準備完了	
AS6202T-AAA	172.16.2.105	AS6202T	ASUSTORRDETEST	20-15-07-13-62-04	3.3.1.RIH2	準備完了	
AS-604T-vivian	172.16.1.109	AS-604T	AT1207608MB0047	10-bf48-89-c4-2e	3.5.0.A9R1	準備完了	
AS-604T-CS34	172.16.2.218	AS-604T	AT1207608MB00EA	10-bf48-89-c5-33	3.4.3.B9K1	準備完了	

2. リストから NAS を選択し、インストールウィザードの指示に従って構成プロセスを完了します。

システムの初期化

初期化の進行中に、外観設定、時刻設定、アカウント設定、ハードディスク設定などの基本機能を設定し、NAS を登録するのに役立ちます。初期化が完了した後も、これらの設定を変更できます。

外観

明るい色

暗い

系統設定

一般設定

詳細設定

システムは、コンピュータの設定と取り付けられているハードドライブの数に基づいて最適な設定を行います。(推奨オプション)

基本設定を1つずつ指定できます

Mac ユーザー

1. このとき、ダウンロードアシスタントをインストールするかどうかを選択できます。ASUSTOR コントロールセンターがインストールされたら、ASUSTOR NAS デバイスを探してネットワークスキャンが自動的に開始されます。

Control Center								
Name	IP Address	Model	Serial Number	MAC address	ADM Version	Status	WOL	
AS1004T-1124-rr	172.16.1.53	AS1004T...	AL18041004EM00FB	20:18:11:15:11:24	3.4.2.R932	Ready	--	
AS1002T-76BE	172.16.2.117	AS1002T...	AL18041004EM0119	10:BF:48:8C:76:BE	3.4.3.BA21	Ready	--	
MARCO4004T	172.16.2.196	AS4004T	AL18054004TM00EC	10:BF:48:8C:7D:FB	3.4.1.R7Q6	Ready	--	
AS4002T-RUDY	172.16.1.167	AS4002T	AL18064004TM0021	10:BF:48:8C:95:DA	3.4.2.R932	Ready	--	
AS4002T-9B26	172.16.2.160	AS4002T	AL18064004TM0035	10:BF:48:8C:9B:26	3.4.3.BA21	Ready	--	
AS6404T-1400TC	172.16.1.3	AS6404T	AL18076404TM0030	20:18:12:12:14:00	3.4.2.R932	Ready	--	
AS1004T-LEO	172.16.2.156	AS1004T...	AL18081004EM03DF	20:19:02:19:16:1A	3.4.3.BA21	Ready	--	
AS6302T-CDCF-ri	172.16.10.235	AS6302T	AL18116304TM012B	10:BF:48:8C:DC:8D	3.3.1.BHT1	Ready	--	
AS6404T-DD51-AA	172.16.3.94	AS6404T	AL18116404TM005E	10:BF:48:8C:DD:51	3.4.2.R932	Ready	--	
AS6404T-jinnnnnnnnnn...	172.16.1.142	AS6404T	AL18116404TM0064	10:BF:48:8C:DD:59	3.4.3.B9R1	Ready	--	

2. リストから NAS を選択し、インストールウィザードの指示に従って構成プロセスを完了します。

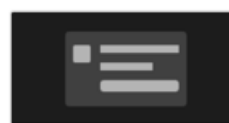
システムの初期化

初期化の進行中に、外観設定、時刻設定、アカウント設定、ハードディスク設定などの基本機能を設定し、NAS を登録するのに役立ちます。初期化が完了した後も、これらの設定を変更できます。

外観



明るい色



暗い

系統設定



一般設定



詳細設定

システムは、コンピュータの設定と取り付けられているハードドライブの数に基づいて最適な設定を行います。(推奨オプション)

基本設定を1つずつ指定できます



Web インストール

1. NAS の現在の IP アドレスがすでに分かっている場合、Web ブラウザを開き、NAS の IP アドレス（例えば、http://192.168.1.168:8000）を入力して初期化を開始します。
2. インストールウィザードの指示に従って、構成プロセスを完了してください。

システムの初期化

初期化の進行中に、外観設定、時刻設定、アカウント設定、ハードディスク設定などの基本機能を設定し、NAS を登録するのに役立ちます。初期化が完了した後も、これらの設定を変更できます。

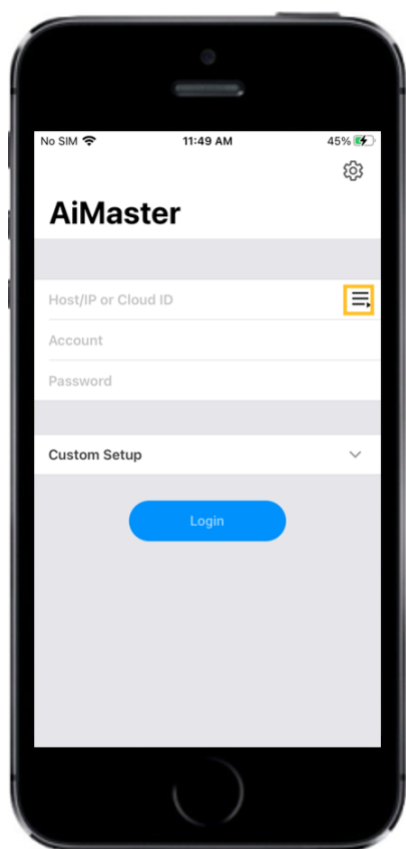


モバイル機器を使ってのインストール

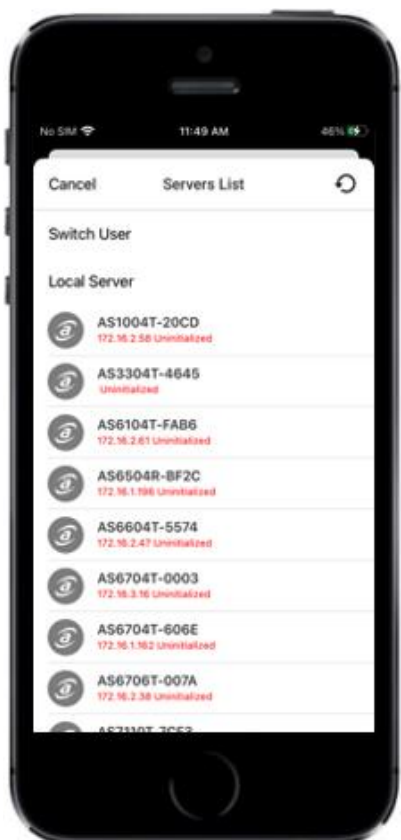
1. Google Play あるいは Apple App を使って“AiMaster”を検索します。または下の QR コードを読み取り、モバイル機器に AiMaster をダウンロードします。



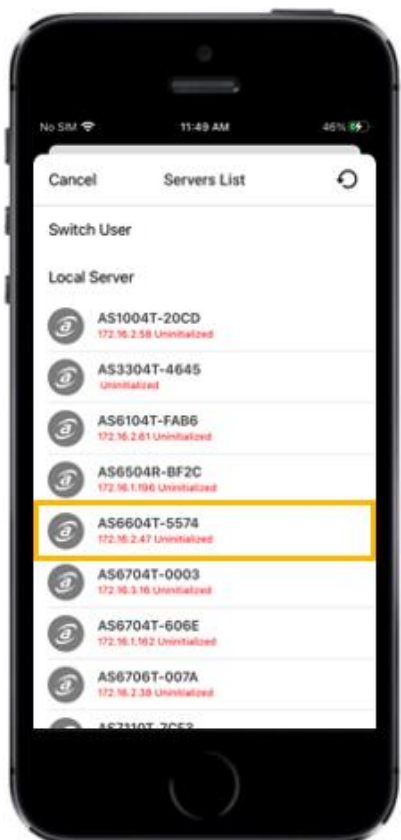
2. お持ちのモバイル機器が NAS と同じローカルネットワークに接続されていることを確認します。
3. 次に AiMaster を開き、画面上部のツールバーの  アイコンを選択します。



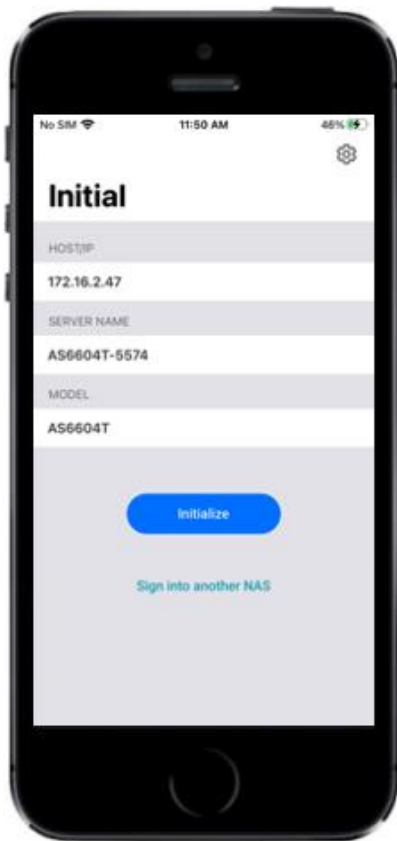
4. **[Auto Discovery]**を選択します。AiMaster がローカルネットワークを検索します。



5. 画面上で自分の NAS を選択します。

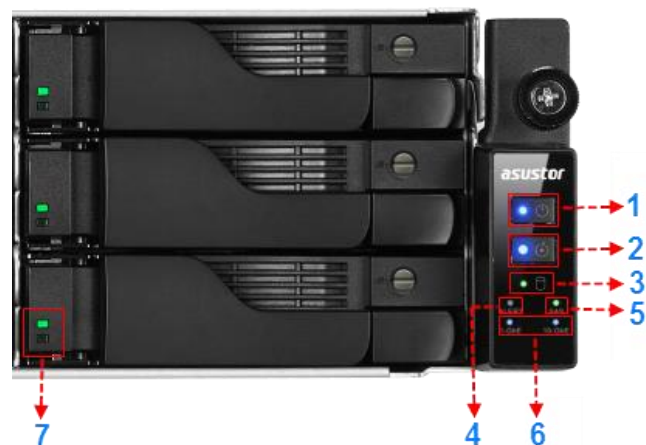


6. **[Start Initialization]**を選択し、インストールを開始します。指示に従い、設定を完了させます。



5. 付録

LED インジケータ



AS7212RDX / AS7216RDX

1. 電源 LED インジケータ
2. 検査 LED インジケータ
3. システムステータス LED インジケータ
4. 警報 LED インジケータ
5. SAS LED インジケータ
6. ネットワーク LED インジケータ
7. ハードディスク LED インジケータ

LED インジケータ	色	説明	状態
電源	青	しっかり点灯	電源オン
検査	青	しっかり点灯	検査光が活性化
システムステータス	緑	点滅	電源オン
		しっかり点灯	システムの準備ができています
警報	赤	しっかり点灯	電源またはファン故障
SAS	緑	しっかり点灯	SAS 準備 OK
ネットワーク	青	しっかり点灯	ネットワークポートが接続されています
ハードディスク	緑	しっかり点灯	ハードディスクの準備ができています
		点滅	データにアクセス中です
		10 秒ごとに点滅	ハイバネーション
	赤	しっかり点灯	ハードディスク異常

フロントパネル

AS7212RDX



- | | | | |
|---|-------|---|--------|
| ① | HDD-1 | ⑦ | HDD-7 |
| ② | HDD-2 | ⑧ | HDD-8 |
| ③ | HDD-3 | ⑨ | HDD-9 |
| ④ | HDD-4 | ⑩ | HDD-10 |
| ⑤ | HDD-5 | ⑪ | HDD-11 |
| ⑥ | HDD-6 | ⑫ | HDD-12 |

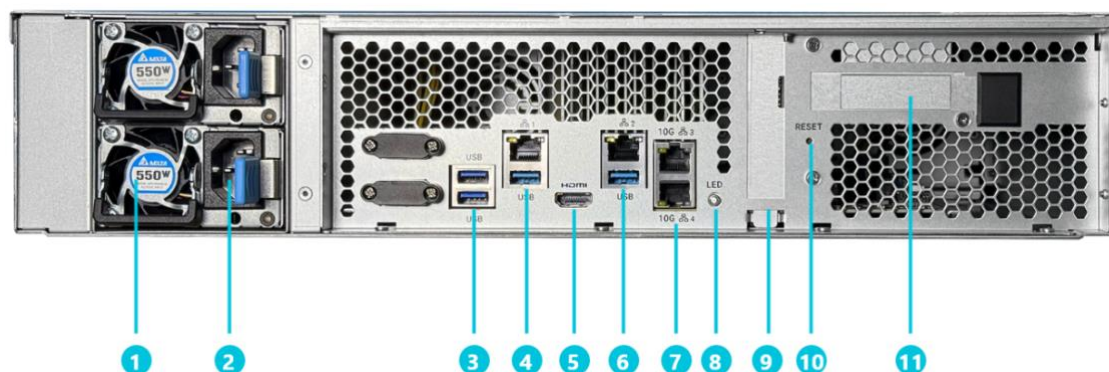
AS7216RDX



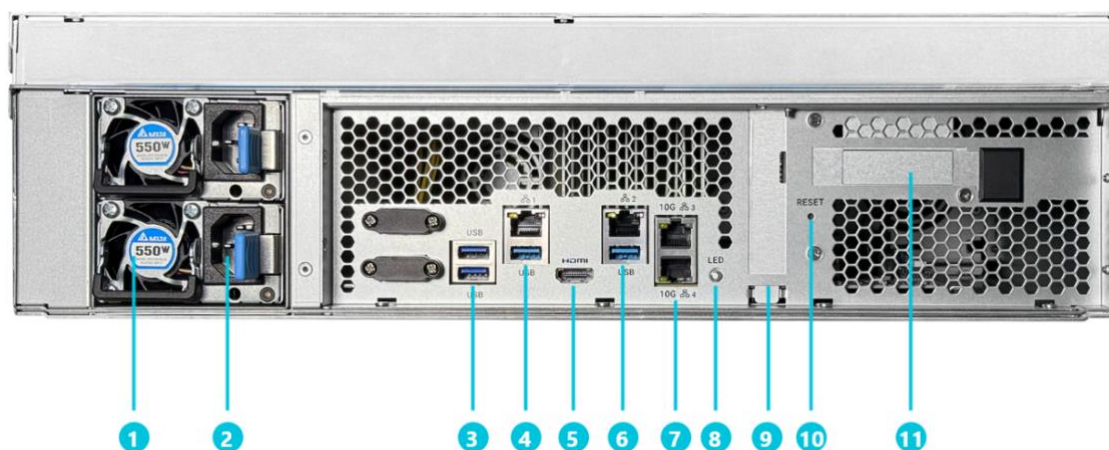
- | | | | |
|---|-------|---|--------|
| ① | HDD-1 | ⑨ | HDD-9 |
| ② | HDD-2 | ⑩ | HDD-10 |
| ③ | HDD-3 | ⑪ | HDD-11 |
| ④ | HDD-4 | ⑫ | HDD-12 |
| ⑤ | HDD-5 | ⑬ | HDD-13 |
| ⑥ | HDD-6 | ⑭ | HDD-14 |
| ⑦ | HDD-7 | ⑮ | HDD-15 |
| ⑧ | HDD-8 | ⑯ | HDD-16 |

背面パネル

AS7212RDX



AS7216RDX



- | | | | |
|---|-------------------------------------|---|---------------------|
| ① | パワーサプライ | ⑦ | 10GbE RJ45 ポート |
| ② | 電源ユニット | ⑧ | サービス LED |
| ③ | USB3.2 Gen 1 Type A ポート | ⑨ | PCIe Gen5 x4 拡張スロット |
| ④ | 1GbE RJ45 & USB3.2 Gen 1 Type A ポート | ⑩ | リセットボタン |
| ⑤ | HDMI (for service only) | ⑪ | PCIe Gen5 x8 拡張スロット |
| ⑥ | 1GbE RJ45 & USB3.2 Gen 1 Type A ポート | | |

NAS をシャットダウンする

1. 下図に示すように、電源ボタンの機能の設定を確認してください。電源ボタンを 1.5 秒間押し続けた時、NAS をシャットダウンするか、スリープモードに入るかを選択することができます。この設定は、ADM 内から次の手順でアクセスすることができます：[設定]→[ハードウェア]→[電源]→[設定]



2. 電源ボタンを 1.5 秒間押したままにします。システムブザーから「ピープ音」が聞こえるので、それと同時に電源ボタンを離してください。設定に応じて、NAS はシャットダウンまたはスリープモードに入ります。

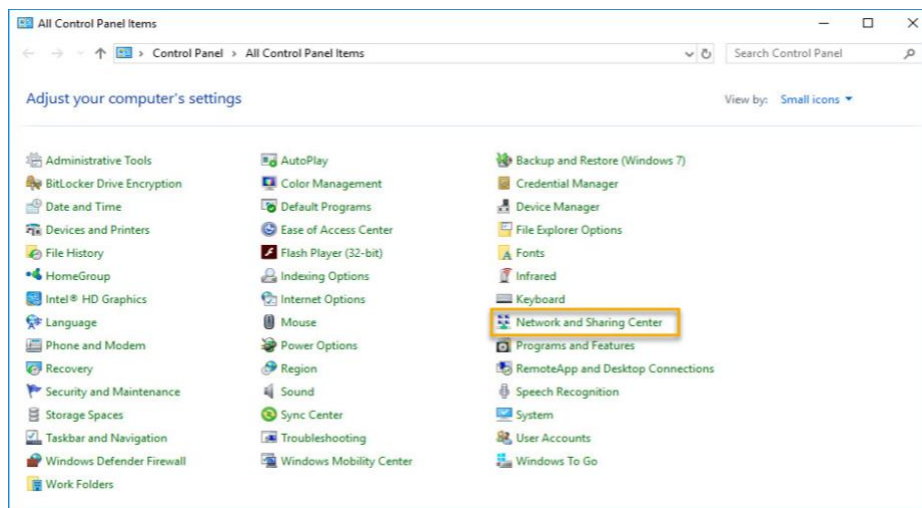


トラブルシューティング

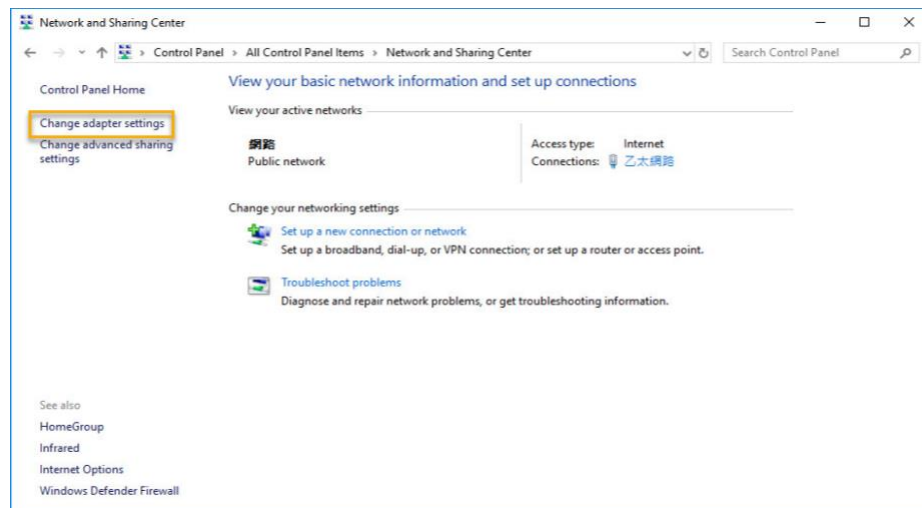
Q: ASUSTOR コントロールセンターを使用して ASUSTOR NAS を検出できないのはどうしてですか?

A: ASUSTOR コントロールセンターを使用して NAS を検出することに問題がある場合、次を実行してください。

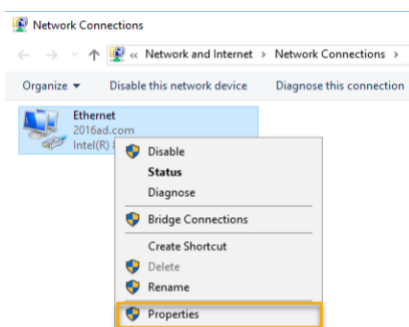
1. ネットワーク接続を確認してください。
 - ✓ コンピュータと NAS が同じローカルエリアネットワークの一部であることを確認します。
 - ✓ ネットワーク LED インジケータが点灯しているかどうか確認します。点灯していない場合、イーサネットケーブルを他のネットワークポートに接続してみるか、別のイーサネットケーブルの使用を試みてください。
 2. コンピュータで作動しているファイアウォールをまず無効にしてください。次に、ASUSTOR コントロールセンターを使用して NAS をスキャンしてみてください。
 3. それでも NAS を検出できない場合、付属の RU-45 ネットワークケーブルを使用して NAS をコンピュータに接続するか、小コンピュータの IP 設定を変更してください。
- ✓ **[スタート] → [コントロールパネル] → [ネットワークと共有センター] の順に選択します**



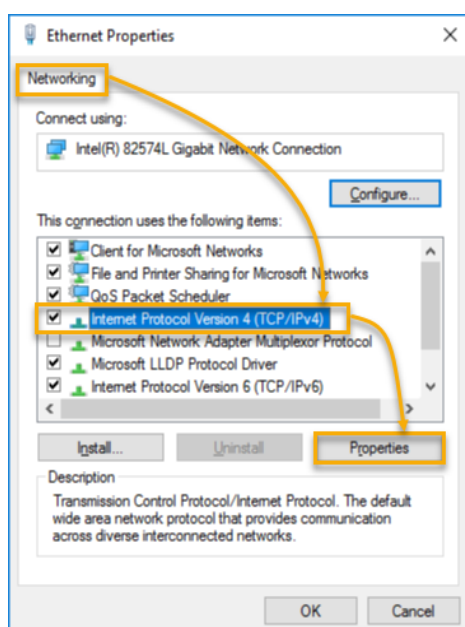
- ✓ **左側のパネルで[アダプタ設定の変更]をクリックします。**



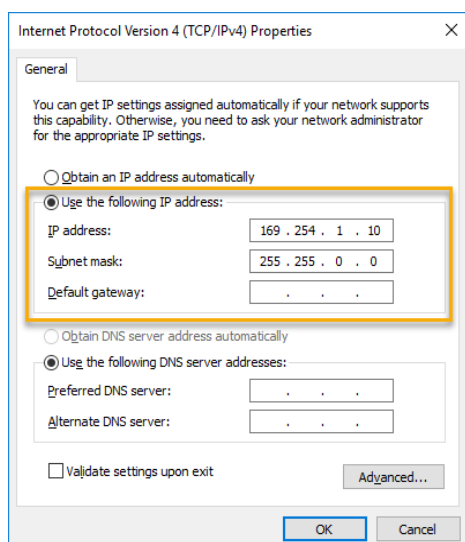
- ✓ [ローカルエリア接続]を右クリックし、[プロパティ]を選択します。



- ✓ [ネットワーキング]タブの下で[インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)]を選択し、[プロパティ]をクリックします。



- ✓ [一般]タブの下で、[次の IP アドレスを使用する]ラジオボタンを選択します。[IP アドレス]を 169.254.1.10 に[サブネットマスク]を 255.255.0.0 に設定し、[OK]をクリックします。



- ✓ ASUSTOR コントロールセンターを開いて NAS をスキャンします。

ACC (ASUSTOR Control Center)

asustor

日本語

スキャン 開く 接続 ADM更新 サービス アクション

名前	IP	モデル	シリアル番号 ▲	MACアドレス	DMバージョン	ステータス	有効にする
AS6208T-80F7	172.16.2.35	AS6208T	AS16066210TM0007	10-bf:48:8b:80:f7	3.4.1.R7Q6	準備完了	
AS3202T-LEO	172.16.9.116	AS3202T	AS16073204TM0003	10-bf:48:8b:86:99	3.4.3.B9R1	準備完了	
AS6102T-87CE-MM	172.16.2.24	AS6102T	AS16076104TM0341	10-bf:48:8b:88:64	3.4.2.R932	準備完了	
AS6204T-88DF	172.16.1.121	AS6204T	AS16076204TM0144	10-bf:48:8b:88:df	3.4.0.R7N3	準備完了	
AS6204R	172.16.10.130	AS6204R	AS16076212RM0006	10-bf:48:8b:8b:bf	2.6.2.R6L2	準備完了	
Surveillance	172.16.2.179	AS6204R	AS16076212RM0009	10-bf:48:8b:8b:b8	2.7.3.RHQ3	準備完了	
AS-6212R-S	172.16.10.31	AS6212R	AS16076212RM0011	10-bf:48:8b:8b:9b	3.5.0.A9G1	準備完了	
AS4004T-Jean	172.16.1.62	AS4004T	AS20180620TM0215	00:51:82:11:22:02	3.4.3.B9G1	準備完了	
AS5110T-5129-S	172.16.2.77	AS5110T	AS25015110TM0000	20:14:12:10:51:2b	3.4.2.R932	準備完了	
AS7008T-00r01-ni	172.16.2.10	AS7008T	AS87654321TM3333	20:14:08:27:00:01	3.5.0.A9G1	準備完了	
AS6202T-AAA	172.16.2.105	AS6202T	ASUSTORRDTEST	20:15:07:13:62:04	3.3.1.RIH2	準備完了	
AS-604T-vivian	172.16.1.109	AS-604T	AT1207608MB0047	10-bf:48:89:c4:2e	3.5.0.A9R1	準備完了	
AS-604T-C534	172.16.2.218	AS-604T	AT1207608MB00EA	10-bf:48:89:c5:33	3.4.3.B9K1	準備完了	

4. 上記の手順で問題を解決できない場合、最寄りの ASUSTOR 代理店または [ASUSTOR 顧客サービス](#)にお問い合わせください。 [ASUSTOR Knowledgebase](#) もぜひご覧になってください。